

# 地域活動する県大生、実際どうなの！？

## ～KENDAI ローカルチャレンジャーミーティング～

主催:地域デザイン研究室(人間文化学部) 運営:学生団体en° R7.9/21-22 実施報告

### 01.開催背景

島根県内で地域活動に奮闘する県大生たち。しかし、キャンパスが離れているため横の繋がりが薄く、活動や将来のキャリアに悩む「孤独」な現状がありました。そこで、地域で活動する仲間やロールモデルとなる先輩と出会い、本音で語り合う場を開催！互いに刺激を受け、悩みやビジョンを共有することで、地域での実践と自身の将来をより前向きに、熱く加速させるきっかけを作りました。



### 02.プログラム



#### DAY1

～地域活動を深める～

- ・チェックイン
- ・活動団体紹介★
- ・地域の先輩からアドバイスをもらおう！
- ・県大にあればいい支援って？
- ・私達の次の一步を宣言しよう！★

#### DAY2

～自分の未来を深める～

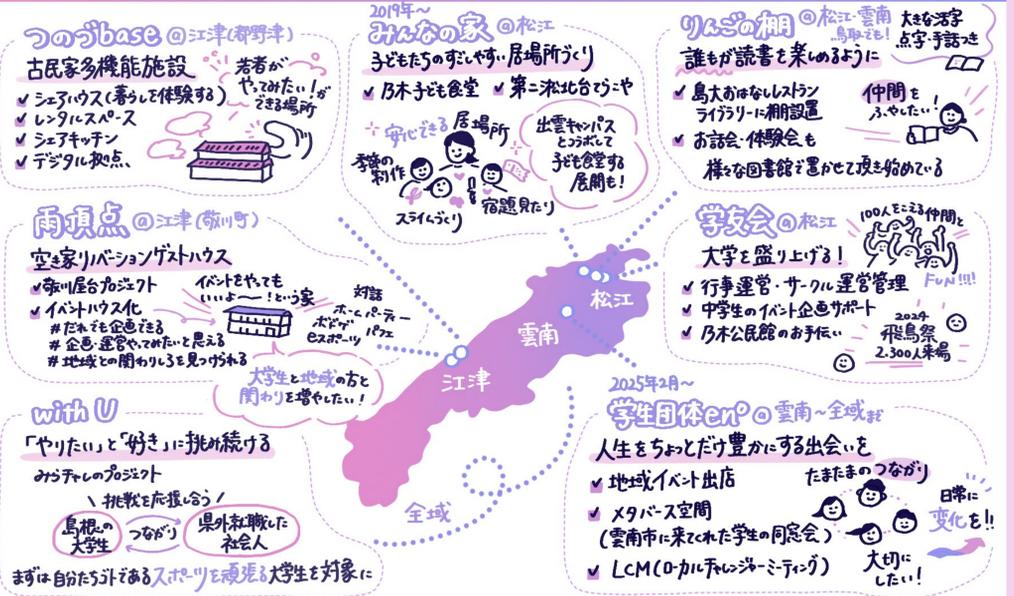
- ・地域の先輩の生き方を学ぼう(FW)
- ・キャリアってなんだろう？
- ・自分の10年後を考えてみよう！
- ・10年後の1日を発表しよう！

### 取り組みの記録～グラフィックレコーディング～

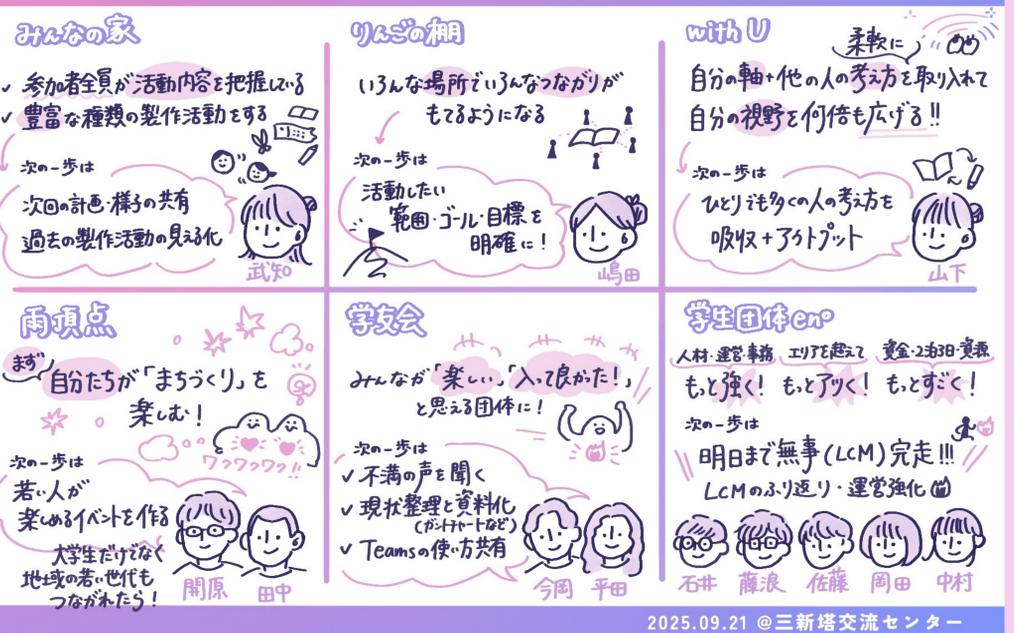
★グラフィックレコーディングとは、会議や対話の内容を、文字とイラストでリアルタイムに可視化する手法です。今回は、方法論を学ぶ+地域の職業人講師として、グラフィックレコーダーの方のご協力を得ました。



#### KENDAI ローカルチャレンジャーミーティング 団体活動紹介



#### KENDAI ローカルチャレンジャーミーティング 団体の次の一步を考える



### 03.活動の様子



### 04.参加者の声

- ✓ 同級生も熱意を持って活動をしているということについてはあまり知らなかったりして、応援したいという気持ちと同時に、自分も頑張ろうと思うきっかけになりました!
- ✓ 組織の運営について本当に継続が必要なのかを考えることや、自分には何ができるかを考える機会になった!
- ✓ ほかの団体と話す機会があまりなく、一人で運営について悩むことが多かったため、今回同じような悩みを抱えている人や様々な形で活動している人たちと話せて色々な視点や刺激を得ることができました。
- ✓ 10年後を考えるワーク→未来を考えることで今へのワクワクが増えました!

### 05.成果

#### 地域活動の可視化

- ・活動属性の違う人に活動紹介する機会の創出
- ・グラフィックレコーディングによる可視化

- ◆モチベーション向上!
- ◆活動や将来への刺激に!

#### 県大生の悩みの解決

- ・組織運営やPJのすすめ方の悩みや不安
- ・相談先や相談する機会がない

- ◆悩みを共有できる機会を提供
- ◆宣言=改善実行へ!

#### 地域/キャンパス間の交流促進

- ・他キャンパスの活動的な学生との出会い
- ・魅力的な地域の大人との出会い

- ◆新たな出逢いが活動や将来への刺激に!